

会期

6.19 (木) - 8.24 (日) Sun
【前期】6.19 (木) - 7.21 (月・祝) 【後期】7.25 (金) - 8.24 (日)

Exhibition Solving the Riddles of the Kisokaidō by Toyokuni III and Kuniyoshi

中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art

三代豊国&国芳の 謎解き! 木曾街道

同時開催

中山道広重美術館・日本美術技術博物館マンガ共同企画展「マテウシュ・コウエク さまよう街」展示室2 (2F)

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】
○毎週水曜日は観覧無料、フリーウエンスデー
(スポンサー) (株) エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ
●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー
(スポンサー) (株) 銀の森コーポレーション、カネコグループ
(カネコ・楽園住宅・木KeyPoint)、(株) サラダコスモ ちこり村

中山道広重美術館企画展 展示室1(1F)

三代豊国&国芳の 謎解き! 木曾街道

三代歌川豊国(初代国貞、1786-1864)と歌川国芳(1797-1861)は、広重と共に「歌川派三羽鳥」と称され、江戸末期の浮世絵界を大いにけん引した絵師です。二人は初代歌川豊国を師とする兄弟弟子でしたが、三代豊国は歌舞伎役者を緻密に写した役者絵を、国芳は大胆な構図と躍動感のある身体表現が魅力の武者絵を得意とし、それぞれの分野で活躍しました。

本展では、嘉永5年(1852)に刊行された三代豊国「木曾六十九駅」と国芳「木曾街道六十九次之内」を同時に公開します。両シリーズとも、説話や小説、歌舞伎演目などの登場人物を画面の主演としており、各宿場と人物のつながりを読み解く楽しさがあります。また、その多彩な内容からは、庶民間で共有されていた豊かな文化を垣間見ることができます。浮世絵を通して、江戸っ子たちを魅了し続けた江戸時代のエンターテインメントをご紹介します。



左上: 三代歌川豊国「木曾六十九駅 板橋 戸田川 網干左母次郎」[前期]
 左下: 三代歌川豊国「木曾六十九駅 今頃 とき八塚 常磐御前」[後期]
 右上: 歌川国芳「木曾街道六十九次之内 追分 おいは 宅悦」[前期]
 右下: 歌川国芳「木曾街道六十九次之内 関ヶ原 放駒蝶吉 濡髪蝶五郎」[後期]
 すべて中山道広重美術館蔵(右2点は田中コレクション)

中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art

hiroshige_ena_museum
#nakasendohiroshigemuseumofart

T509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1
 TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322
<https://hiroshige-ena.jp>
 *JR中央線恵那駅から直進徒歩約5分
 *中央自動車道恵那インターから約5分
 Webミュージアムショップ 公式ホームページ



会期 6.19 Thu (木) - 8.24 Sun (日) 【前期】6.19 (木) - 7.21 (月・祝) 【後期】7.25 (金) - 8.24 (日)

【関連イベント】

■ミュージアムナイト ★8.14 (木) は午後8時まで開館

※この日に限り終日観覧無料(入館は午後7時30分まで)

■ワークショップ「浮世絵“推し”缶バッチを作ろう!」

出品作品の中からお気に入りの1点を選んで缶バッチを作ります。

日時: 7.19 (土)、8.14 (木)

各日午前10時~12時、午後1時~3時

場所: 閲覧コーナー(1F)

対象: どなたでも ※未就学児は保護者同伴

▲予約不要、参加費200円 ※開催時間中随時受付

■学芸員による作品ガイド

日時: 前期7.13 (日) 後期8.17 (日)

各日午前10時30分~(30分程度)

場所: 展示室1(1F)

■美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日時: 随時(要事前予約)

Museum
Shop
News

ミュージアムショップから

心安らぐ香りをお持ち帰りください

ミュージアムショップでは、京都の老舗御香メーカー「香彩堂」による、日本画の世界観をイメージしたインセンスを販売します。香りは蓮・白梅・白檀・竹・海・木蓮の全6種類。店頭では香りをお試しいただけるテスターもご用意しております。展示をご覧になった後、ご自身へのご褒美や大切な方へのお土産に、ぜひお気に入りの香りを見つけてみてください。



蓮



白梅



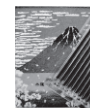
白檀



竹



海



木蓮

日本画インセンス 各1,100円(税込)

同時開催 展示室2(2F)

中山道広重美術館・日本美術技術博物館マンガ共同企画展

マテウシュ・コウェク Mateusz Kołek

さまよう街 Lost and found cities

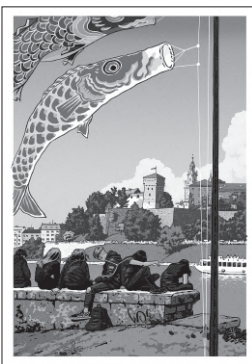
日本美術技術博物館マンガ(ポーランド共和国クラクフ市)との初の共同企画展として、同市を拠点に活躍するアーティスト、マテウシュ・コウェク氏の作品を展示します。

Mateusz Kołek Kids
2024, ink, digital color, 100×70cm

Mangha Museum
of Japanese
Art and Technology



中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art



観覧料 一般520円(20名以上の団体は420円)
 ▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
 ※同時開催企画展「マテウシュ・コウェク さまよう街」と共通
 開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
 休館日 毎週月曜日(ただし7.21、8.11は除く)、8.12(火)、7.22(火)~24(木)は展示替えのため休館。
 主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館